

東京女子医科大学雑誌投稿規定 (平成9年1月改訂)

1. 投稿は連名者も含め本会会員に限る。但し、準会員のみでは投稿できない。
2. 投稿内容は原著、総説、臨床報告、調査報告、などとする。いずれも未発表のものに限る。また、原著には本会評議員の推薦状を必要とする。
3. ヒトを対象とした論文は、東京女子医科大学倫理委員会規定に則って行われた研究であり、また動物を用いた研究は本学動物実験倫理委員会規程を遵守して行われた研究でなければならない。
なお、本学以外で行われた研究の場合は、これに準ずるものとする。
4. 原稿の採否、掲載順は編集委員会において決定する。受理した原稿は原則として返却しない。
5. 総説は原則として編集委員会の依頼によるものとし、その著者は本会会員に限定しない。
6. 本会が認定した分科会で発表されたものは、その抄録を本誌に無料で掲載する。このほか編集委員会が必要と認めた学術集会の抄録その他に関するものは有料で掲載することができる。
7. 依頼により年2回まで臨時に特別号を発行することができる。費用は依頼者の全額負担とする。
8. 掲載料は普通紙で和文は刷上り原著4頁・臨床報告2頁まで無料、超過1頁につき6,000円、英文は刷上り2頁まで無料、超過1頁につき8,000円とし、依頼原稿は全頁無料とする。
9. 原則として毎月15日を4ヶ月先の号の締切とする。
10. 別刷は実費とし、50部単位で表紙に明記する。依頼原稿は50部まで無料とする。
11. 校正は初・再校とも著者校正を原則とする。大幅な改変は認めない。
12. 原稿の書き方
 - 1) 原稿は正1部、副(コピー)2部を提出する。但し写真は正と同じものとする。
 - 2) 和文原稿は、A4判もしくはB5判、400字詰め原稿用紙に横書きとし、ワープロの場合は、20字20行を原則とする。当用漢字、現代かなづかいを用いる。
 - 3) 英文原稿は文字間、行間、余白を適宜とする。
 - 4) 表紙には、表題、所属、主任または指導者氏名(原著の場合はその校閲印が必要)、著者氏名(フリガナ)、英文表題、ローマ字著者名(名・姓の順、姓は大文字)、英文所属を書く。
 - 5) 和英論文とも、和文の要旨(表題、所属、著者氏名、800字以内)を添える。
 - 6) 和文原著には原則として英文抄録(200語以内)を添える。

英文論文および英文抄録はnative speakerの校閲を受け、そのサインを必要とする。

- 7) 論文の構成は原則として、緒言、対象および方法、結果、考察、結論、文献、図(各々別紙)とその一括した表題・説明(和文論文の場合は和文とする)、表、の順とする。
- 8) 図・写真はそのまま印刷できる明瞭なものとし、裏面に番号、上下を記す。
カラー写真・アート紙使用はその旨明記し、トレスを要する場合もともに実費を徴収する。
- 9) 度量衡の単位、記号は国際単位系(SI)を原則とする。
- 10) 専門用語は学会で統一されたものを用い、略語は初出時に正式用語またはスペルを記載する。
- 11) 文献は引用順に本文中に肩付番号を付し、次の形式で記載する。著者は3名まで記載し、外国人名は姓名の順とする。雑誌名の略記は医学中央雑誌およびIndex Medicusに従う。
 - 1) 川村雅枝、重本六男、森吉百合子ほか：ラットcysteamine十二指腸潰瘍の発生機序について。東女医大誌 56: 668-676, 1986
 - 2) Quimby GF, Bonnice CA, Burnstein SH et al: Active smoking depresses prostaglandine synthesis in human gastric mucosa. Ann Intern Med 104: 616-619, 1986
 - 3) 斎藤慎太郎：甲状腺疾患。pp1-16, 永井書店, 大阪(1985)
 - 4) 後藤雄一郎、後藤由夫編：動脈硬化症の新しい診断と治療。医薬ジャーナル社、大阪(1985)
 - 5) 城所良明：神経筋接合の形成。「筋発生の細胞生物学」(小沢英二郎、嶋田裕、真崎知生編), pp259-282, 学会出版センター、東京(1983)
 - 6) Swaiman KF, Ashwal S: MEP 小児神経病ケーススタディ, 46例の研修。(福山幸夫監訳), 医学書院、東京(1980)
 - 7) Kahn CR, Roth J: Insulin receptors in disease states. In Hormone-Receptor Interaction (Levy GS ed) pp1-29, Marcel Dekker, New York (1981)
13. 本誌の投稿、編集、印刷に関する問い合わせ等は、すべて下記宛てとする。
東京女子医科大学学会編集会
〒162 東京都新宿区河田町8-1
電話 03-3353-8111 内線 22314
FAX 03-5269-7403